



主催／一般社団法人 北海道建築士会被災地応急支援委員会・女性委員会 共同開催
協賛／東西アスファルト事業協同組合

※CPD認定プログラム申請中

防災セミナー

写真：厚真ダム周辺

胆振東部地震のその後 1年経過して

近年震度7を超える地震が幾度となく発生しています。

北海道でも平成30年9月6日午前3時7分に北海道胆振東部地震が発生しました。

被害状況は、土砂崩れ、液状化が発生しブラックアウトと北海道全域での停電も発生しました。

地震から1年を経過してその後の防災・防火について話を聞きたいと思います。

ゲスト講師

陸上自衛隊 上富良野駐屯地 広報室 広報室長 荻田 隆一氏

「胆振東部地震を振り返って」

北海道建設部住宅局 建築指導課 建築安全推進グループ主幹 中田 浩司氏

「胆振東部地震における応急危険度判定について」

札幌市中央消防署 予防課 防火推進係長 小川 忠司氏

「胆振東部地震を振り返って」

©アジア航測(株)・朝日航洋(株)

●日時・場所

令和元年 **12月7(土) 13:30～15:40**

かでの 2・7 1050会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）

参加費：無料 定員：40人 ※定員になりしだい締め切ります

申込方法

必要事項を記入の上、FAX:011-222-0924またはMAIL:urakami@h-ab.comにてお申込み下さい。
締め切り 12月2日(月)まで

氏名 会員(支部:) 非会員 勤務先

TEL FAX E-mail

一般社団法人 北海道建築士会 (担当: 浦上)

札幌市中央区大通西5丁目11番地 大五ビル 6F TEL:011-251-6076/ FAX:011-222-0924